

助け合い活動

一月のアドバイザー会議に吉野地域包括支援センターから講師の先生に来て頂き、助け合い活動についてお話をして頂きました。年を重ねても誰もが住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けられるように、介護保険サービスだけでなく、地域の助け合いが必要とのお話でした。

特に高齢者には、ゴミ出しや、重いペットの餌等の買物や、庭の草取り、草払い等が難しくなります。そんな時、ボランティアで高齢者の方を支えるのが助け合い活動です。

吉野地域でお助け隊の活動をしている方々のお話を聞きました。助けて頂いている方は勿論、お助け隊の方々も人の役にたち、感謝される事は嬉しいし、生き甲斐にもなっているそうです。

吉水・上河原公民館等で4月からお助け隊が、活動を始めます。次回で、詳しくはお知らせします。

未来につながる子ども食堂「宮っ子」

宮小学校校長 郷原光徳

子ども食堂がスタートし早いもので一年が経ちました。スタートした当初は子供を対象にした食の支援と思っていましたが、誰でも食事をとれるだけでなく憩いの場になっていることを知りました。そして、楽しそうにふれあう子どもの姿を見て、幼い頃の思い出が蘇りました。寄合や年中行事等が開催される公民館の、賑やかで温かい雰囲気は漂う中、地域の色んな方々と交流していたあの懐かしい思い出です。今では、幅広い年代が集まる機会は以前に比べて少なくなりましたが、宮の子どもたちは子ども食堂を通して、学校や家庭以外にも温かく安心して過ごせる昔ながらの居場所がある事に学校として感謝する次第です。この宮の子供もゆくゆくは社会を支える大人になりますが、いつかきつと故郷の温かさを思い出すと共に何かしら社会に貢献したいという思いも育まれるのではないのでしょうか。この子ども食堂は、様々な意味で未来につながり取り組みだと考えます。

子ども食堂「宮っ子」へ感謝

宮児童クラブ 古厩 佐知子

昨年のも二月、第3土曜日からスタートした子ども食堂『宮っ子』も一周年を迎えられて、この一年、宮児童クラブにも毎月温かい食事を提供して頂きました。

いつも心のこもった懐かしい優しい手作りお弁当に「美味しい！」と子供たちも笑顔になれるランチタイム。保護者の皆様からもたくさんの感謝の言葉を頂いています。

多世代の集える場所は、子育て中の親へのサポートの手助けになり、子供たちも安心して自律へ向かえるきっかけの場所。人と人とのつながりを大切にできる場所にしたいという願いが込められた素晴らしい取り組みであると感じています。

これからの子供達の未来を支え、心の拠り所となる居場所づくりの為、私たちも共に頑張っていきたいと思っています。

子ども食堂で餅つき大会！

下野 美緒

十二月十六日、公民館の庭のかまどには、まきがくべられ、その上には使い込まれた味のあるせいろが二段、蒸気をあげている。もちろん火の番は地域のおじさん方、時折、せいろの中には何が入っているのかと、目を輝かせ様子を見に来る子供達。私も小さい頃、祖父の庭でワクワクしながら、同じ光景を見ていたのを思い出す。もち米が蒸されると、石臼に移す前に、祖母が塩結びを作ってくれた。あの塩結びは懐かしく暖かい味だった。なんて、ぼんやりしていると、石臼で餅つきが始まった。餅をつくりズムに合わせ、自然に掛け声が出る子供。地域のおばちゃん達の餅を丸める手つきを、見よう見まねで子供達も餅を丸める。きれいに丸めると褒められ、

自慢げな子供達。その後は、カレーにつきたての餅が入ったぜんざいを頂きます。子供も大人も自然と笑顔の花が咲いた。

「地域のおばちゃん、おじちゃんに優しい言葉をかけてもらえる所」これは長女に「あなたにとって子ども食堂ってどんな所？」と唐突に質問し、返ってきた答えです。我が子にとって子ども食堂という場所は、ただお腹を満たす場所だけではないようです。親からは得られない知識や経験、そして世代を超えた交流の中で優しさや温かさを頂く場所になっています。

鬼火焚き

西 徳子



私は、今年初めて、地域部として当日のふるまいの準備に参加しました。子供食堂に行くとお見掛けする女性部の方々とお話することが出来、なかなか経験することがない大きな鍋で教えてもらいながらぜんざいを作りました。休憩の時には、吉水の水源地の事、きんかんの上手な煮方などを教えてもらいました。普段の生活では学ぶことのない色々な体験をさせていただきとてもありがたい時間でした。

十二月の寒い中、地域の方々と宮小学校のPTAの方々が竹を切ったり、運んだりして鬼火焚きの槽を建てたそうです。

今年も宮校区の皆さんが無病息災で過ごせるように、盛大に鬼火焚きが行われました。



子ども食堂「宮っ子」
2月17日、一周年を迎えました。

宮分団研修

2月18日(日)、救急救命の講習会を開催しました。



宮青パト隊隊員募集中!!

青パト隊は、現在宮校区を3つのエリアに分けて週1回、隊員7名車両4台で活動しています。子供達の安全確保と宮校区を安心安全な地域にするには、青パト隊が必要で、隊員の高齢化が進んでいます。最年長は87歳です。ほぼボランティアですが、隊員になって活動してみませんか? 8月に青パト隊の講習会を開催いたします。多くの皆様のご参加ご協力をお願い致します。

宮分団から団員募集のお知らせ

宮分団では、現在団員を募集しております。消防団員は、「準公務員」となり協業が認められており、各団員の出来る範囲の参加で良いとなっております。無理なく、地域貢献ができ、収入の助けとしても参加してみませんか! 興味のある方は、お気軽にご連絡下さい。

連絡先 Tel 080-6434-8915

オープンチャットって何!

Lineは、今多くの方が使っている事と思います。オープンチャットはそのlineの仲間です。宮校区コミュニティ協議会のオープンチャットに登録していただくと、地域の情報が簡単に見ることが出来ます。自分の返信は出来ませんが情報が入手出来る。宮校区でどんな行事があるのか等やお得な情報も配信していきますので、

ご登録宜しくお願います。登録は、lineのお友達登録でQRコードをスキャンして下さい。直ぐに登録出来ます。登録をお待ちしています。

